

令和3年度「薬用作物の産地化に向けた地域説明会および相談会」

あさぎり町における薬草栽培の取組

熊本県 あさぎり町

2021年11月25日

球磨・人吉地域とは？

【地理、人口】

- ・周囲を九州山地の南部の山々に囲まれた盆地である
 - ・熊本県の南東部に位置
 - ・1市(人吉市)
 - ・4町(あさぎり町、多良木町、錦町、湯前町)
 - ・5村(山江村、相良村、球磨村、五木村、水上村)
- 10市町村合計人口81,765人(2015→2020=△7,055人)

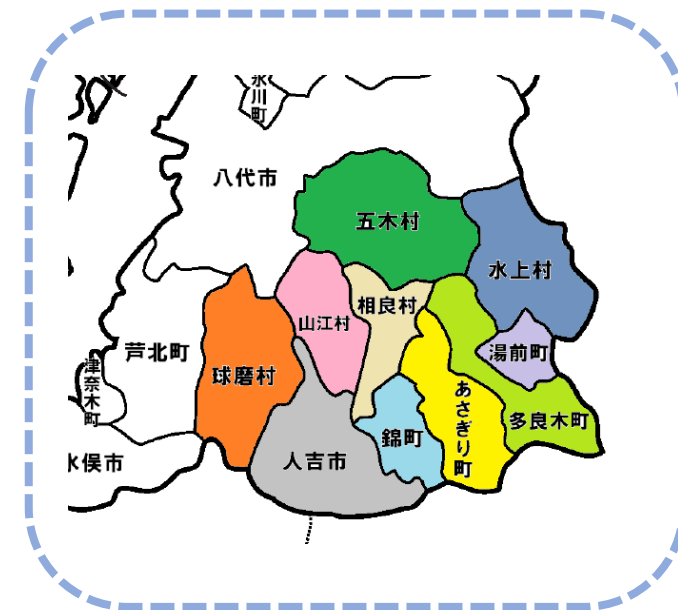
※2020年国勢調査結果より

【歴史】

- ・鎌倉時代から明治維新まで相良藩として存続、
700年に亘る歴史文化の数多く残っており
2015年4月に最初の日本遺産に認定

【観光名産】

- ・日本三急流の球磨川の尺アユ、球磨川下り、ラフティング
米を原料とした「球磨焼酎」が有名



2007年当時 あさぎり町の課題

- ①高い農業生産技術を持っているが、
特徴的な農産物が少なく産地化が図られていない
- ②高齢者が軽作業で栽培できる農作物が少ない
従来の作物:「メロン」、「葉たばこ」、「い草」など
- ③獣害(鹿・猪・猿)による農作物の被害が拡大

課題解決の一手として・・・

2007年10月

庁内に企業誘致プロジェクト部門を設立し、企業誘致活動を展開



①日本国内で薬草原料を拡大しようとしていた
漢方メーカーの動きをキャッチ



②漢方メーカー【お客様センター】へメールで問い合わせ



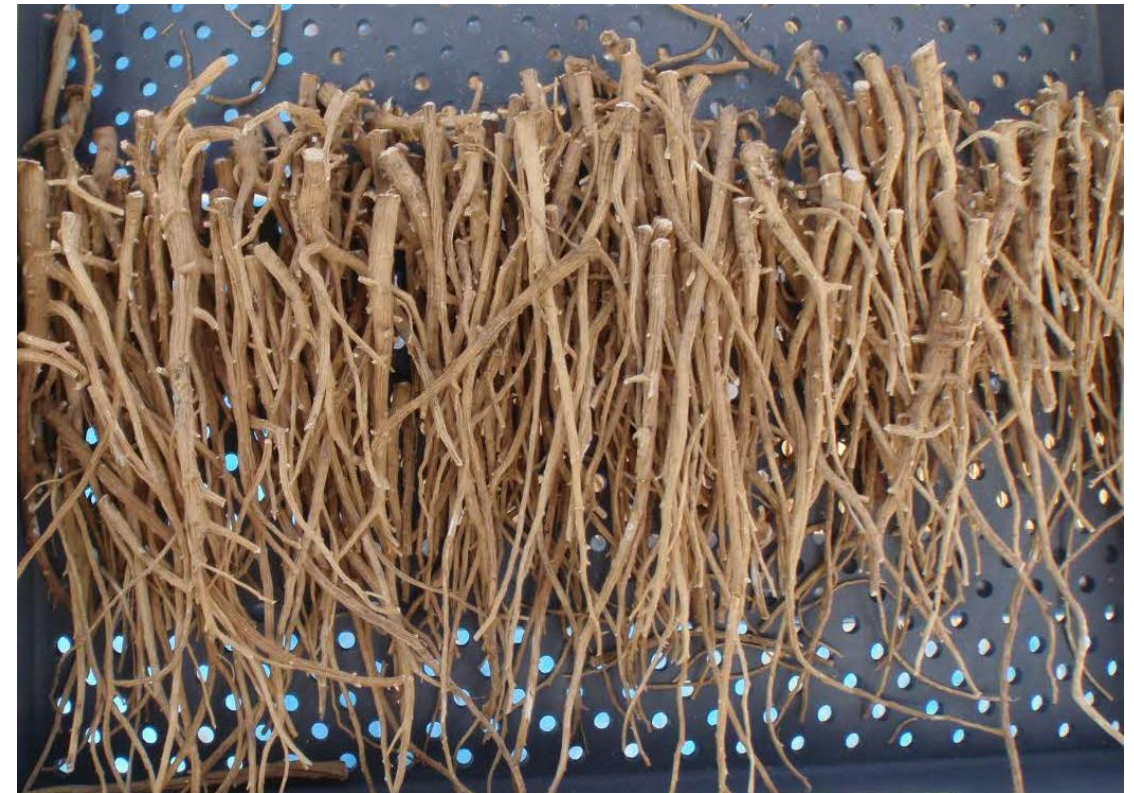
③原料調達部門との面談を経て、試験栽培への合意



④町内で試験栽培へ着手...

生産している生薬：ミシマサイコ

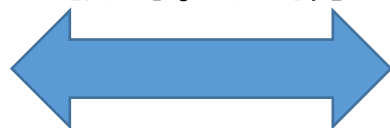
ミシマサイコ (*Bupleurum falcatum* Linné (*Umbelliferae*)) の根を
乾燥させたもの



【あさぎり町】

新規取組者の募集
栽培に係る機械等の補助金を準備

協議・連携



【漢方メーカー】

- ①品目選定(ミシマサイコ)
- ②既存生産団体への先進地研修
- ③栽培指導



結果、

新規生産者5名が
試験栽培を開始(作付け0.5ha)

①【農薬の課題】

ミシマサイコはマイナー作物（薬草全般に言えること）
使用農薬が限定される（除草剤も限定的）
発芽も遅く、先に雑草が繁茂してしまう

②【機械化の課題】

薬用作物専用の機械は皆無
スタート当初、漢方メーカーからの貸与機械も少なかった

③【栽培上の課題】

栽培当初は、ミシマサイコがそもそもどのような生育をするのか
どのような方法で収穫するのも分からない状況であった。
自分たちで“**まずやってみる**”しかなかった。

⇒栽培農家5軒中、製品として生産・出荷できたのは**1軒のみ**

ミシマサイコは手間がかかる・・・
しかし、ここで辞めるわけにはいかない。

しかし、スタート当初は



来る日も来る日も**雑草**との闘い

生産農家の「アイデア」と「テスト」 雑草対策の課題を解決



葉タバコやゴボウ等の栽培から
↓
マルチ栽培技術の活用

除草作業の 省力化に成功！





あさぎり町

ASAGIRI TOWN

球磨・人吉栽培面積の推移

ha



球磨・人吉栽培戸数の推移



あさぎり町

ASAGIRI TOWN



成功要因 は？

あさぎり薬草合同会社

H27年度
設立

代表社員 会計長 事務局長

7年目

1. 市町村単位で部会立ち上げ
(生産者同士による相互支援)

2. 強力な行政からの支援
(10市町村の広域連携の
取り組み)

3. 漢方メーカーの支援
(生産者、行政、実需者
との密な連携)



薬草の産地拠点「あさぎり町薬草加工所」建設



【薬草加工所の概要】

建設年度	平成29年度
建屋面積	962.5m ²
建屋構造	鉄筋造平屋建
建設費	約250,000千円
財源	あさぎり町、 及び人吉球磨 広域行政組合

※敷地は、あさぎり町内の旧
中学校跡地を活用して整備

県立南稜高校でのミシマサイコ栽培授業の取り組み



10年前より町内ある南稜
高校では、授業の一環で
ミシマサイコ栽培を学ん
でいる。

県立球磨中央高校の「地域学」として 薬草栽培の拡大を支援する授業を実施

球磨・人吉地域で栽培されている「ミシマサイコ」の栽培面積を拡大するために高校1年生がキャッチコピーを考案するもの。(H29年度)

【考案例】

① 育てよう 三島柴胡 広げよう 人吉・球磨に

② や ってみよう

く ま・人吉で

そ だてる

う つくしい薬草 など

薬草栽培の面積拡大を目指すために

薬草の栽培戸数及び面積を伸ばすための取り組み

①農福連携による薬草栽培の支援

シルバー人材センター以外の**新たな作業員の確保**

②薬草栽培における作業の省力化

手作業から機械化への対応

※種子選別機やトラクターを活用した播種、掘り取り用アタッチメントの導入など

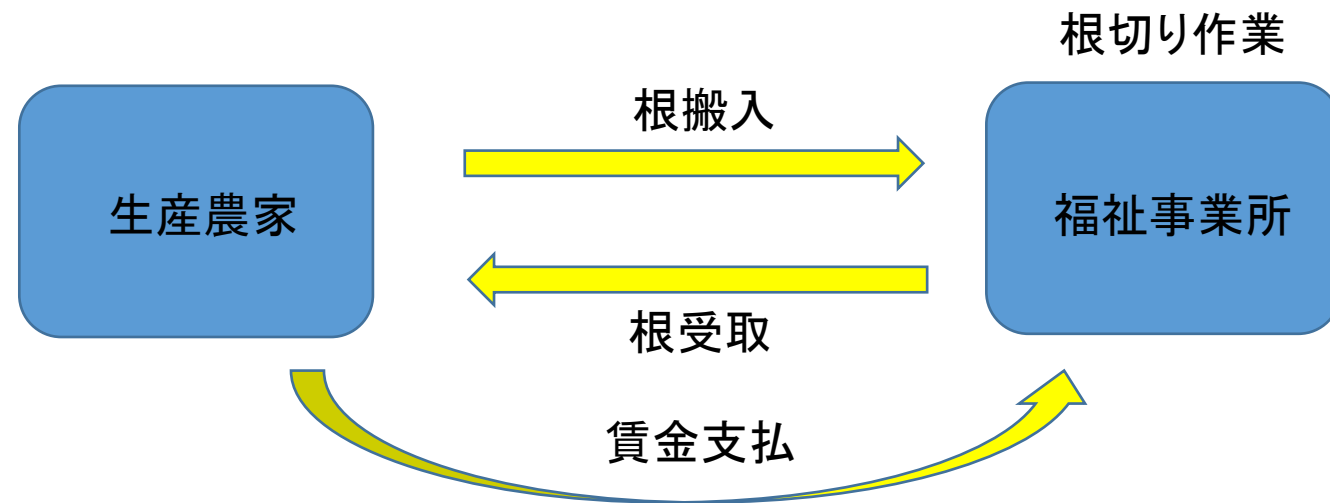
【①農福連携による薬草栽培の支援】 1 根洗浄作業



ミシマサイコ洗浄機



【②農福連携による薬草栽培の支援】 2 根切り作業



球磨・人吉地域の薬草の産地化への取組

1軒当たりの栽培面積の拡大

栽培当初【H20年度】 **0.1ha (平均)**

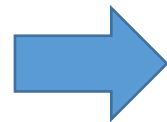
栽培14年目【R3年度】 **0.5ha (平均)**

5倍

1軒当たり最大栽培面積 **2.0ha (最大)**

20倍

R3年度
栽培面積92ha



近い将来
栽培面積**100ha めざす**

ご清聴ありがとうございました

